

成田市の取組状況

国家戦略特区
国際医療学園都市構想
～「世界に打って出る」「世界を取り込む」都市の実現へ向けて～

2013年9月10日(火)

成田市・国際医療福祉大学



平成27年3月4日

成田市長 小泉 一成





主な規制緩和要望に対する意見や対応状況等

事業内容	規制緩和要望項目	区域会議・分科会等における意見や対応状況等
国際的な医学部の新設	医学部新設の解禁	<ul style="list-style-type: none"> ■ 医学部新設に向けての手続きや制度改正等についてスピーディーに進めていただきたい。(第2回区域会議) ■ 既存の医学部とは次元の異なる医学部像を求めたい。(第1回分科会) ■ 特区における医学部新設の審査は、従来と違うプロセスが必要ではないか。(第1回分科会) ■ 新しい考え方のカリキュラムであり他大学のモデルになる可能性が高い。(第2回分科会) ■ 千葉県の将来の医師数の予測が非常に厳しいものとなっていることから、地域医療を守るためにも医学部が必要である。(第2回分科会)
附属病院の新設	病床規制に係る医療法の特例	<ul style="list-style-type: none"> ■ 医学部の新設が認められた場合には、国家戦略特区において、基準病床数とは別枠で附属病院の病床数を認めてもらうための規制緩和が必要であるため、医学部新設の解禁と共に要望を行っている。
保険外併用療養の実施	保険外併用療養に関する特例	<ul style="list-style-type: none"> ■ 東京圏の区域計画に、アメリカ、イギリス等において承認を受けている医薬品等について保険外併用療養に関する特例を活用し、慶應義塾大学病院、独立行政法人国立がん研究センター、東京大学医学部附属病院において迅速に先進医療を提供できるようにする特定事業が決定された。(第2回区域会議)
有効な土地(農地)利用	農地転用許可等の権限移譲	<ul style="list-style-type: none"> ■ 現在、国において、地方分権改革により農地転用許可の権限移譲が進められようとしている。国家戦略特区に係る事業についてスピード感を持って実施していくため、国の動向を注視しながら、積極的に要望を行っている。

これまでに提起された論点、検討課題の検討を進めていく。



航空・観光産業における外国人材の受入れ推進（主な規制緩和要望への対応状況）

技能実習制度

- グランドハンドリング業務の技能実習対象職種への追加について、厚生労働省、法務省等と協議中。早急な認定を目指し、協議を進める。
- ホテル業務の技能実習対象職種への追加について、厚生労働省、法務省等と協議し、成田地区ホテル業協会が受入れの体制をはじめ所要の要件について調整中。早期の認定を目指す。

在留資格

- 航空機パイロットの技能ビザ取得における実務経験要件の緩和について、国土交通省及び法務省において早期に結論を得るべく検討中。
- 航空機パイロットの配偶者の就労時間制限の撤廃に関して、既存制度の活用も含め、法務省と協議中。
- その他、航空・観光人材の在留資格緩和については、法務省から認められる具体的事例の明確な説明を受けて解決済み。

農林水産物の輸出手続きのワンストップ化の実現（主な規制緩和要望への対応状況）

検疫

- 成田市場への植物防疫官の派遣について、農林水産省の協力により、必要に応じ、早朝・深夜、土日祝日含め無償派遣可能である、と結論を得た。

通関

- 税関職員の派遣費用の免除について、多くはオンラインで対応可能だが、市場の輸出拠点を保税地域とすれば、検査の場合に無償派遣可能である、と結論を得た。

産地証明

- 成田市場での産地証明の発行を可能とする手法について農林水産省等と協議中。

※輸出拠点整備にかかる課題を検討するため、「成田市場輸出拠点化研究会」を設立。現在までの協議をふまえ、平成27年3月に取りまとめを行う予定。



成田国際空港と都市との融合により、世界最先端の産業に触れ、洗練されたレジャー・文化を堪能できる世界の結節点

主な規制改革事項

大規模MICE施設の整備

- 世界標準(10万㎡以上)の国際展示場等大規模MICE施設の設置
⇒「**エアポートシティ形成に係る大規模MICE施設等事業化検討調査**」を実施中
- 医療、農業、先端技術等の展示会・会議の開催
施設管理者による保税展示場の長期包括許可の取得等



都市がターミナル機能を持つことによる
エアポートの境界の拡大



従来のエアポートの境界



成田国際空港

国際医療学園都市構想との連携



- 医学部の新設 ⇒ **協議中**
- 病院の新設 ⇒ **協議中**
- トレーニングセンターの設置
- 医療産業の集積
- 医学部の新設の解禁
- 病床規制に係る医療法の特例
- 保険外併用療養の拡充

空港との連携強化



- 市内店舗での免税販売
- MICE参加者向けファーストレーン等の設置
⇒平成27年度中に実施予定

訪日外国人の来訪促進

- トランジットツアーの実施
⇒**ボランティアガイドを活用し、3/1から実施**
- 観光産業における外国人人材の活用
⇒**実施済/一部協議中** ビザ・シオアパスの緩和



卸売市場の農産物輸出拠点化



- 卸売市場での検疫、通関等の輸出手続の一元の実施 ⇒ **実施済/一部協議中**
- 卸売市場でのコンテナ混載
- 税関職員の派遣費用の免除
- 原産地証明等の発行権限移譲

国際物流拠点の整備(自由貿易地域)



- 保税展示場、保税蔵置場、保税工場等の誘致
- 税制優遇

先端実証産業の集積(企業誘致)



- 植物工場等の誘致
- ドローン実証実験の実施
⇒**近未来技術実証特区に提案中**
- 環境ビジネス(水素エネルギー等)
- 税制優遇・技術導入ルールの設定

土地利用規制の緩和
(農地転用、農振除外、都市計画等)

※参画予定事業者
成田国際空港(株)、日本航空、全日本空輸、ジェットスター・ジャパン、ハニラ・I7 等